

支学機構評企第1号
令和7年4月11日

各国立大学法人評価担当部（課）長 殿

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構
評価事業部長 成 相 圭 二
(公 印 省 略)

学部・研究科等（現況分析単位）の学系部会への分類について（照会）

平素より当機構の評価事業に格別の御理解、御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年度に実施する第4期中期目標期間における教育研究の状況についての評価に当たっては、各学部・研究科等の現況について分析を行うこととしており、その評価単位については「大学改革支援・学位授与機構が行う教育研究の状況についての評価における現況分析の単位一覧（第4期中期目標期間4年目終了後に行う評価）」（令和7年3月4日文部科学省国立大学法人評価委員会総会（第78回））において決定されているところです。

教育研究の状況についての評価に当たっては、各国立大学法人においてこの評価単位に沿って現況調査表を作成・提出し、機構では、各国立大学法人から提出された現況調査表を、11の分野に分類した学系部会において分析を行うこととしております（評価実施要項7、8頁参照）。

つきましては、貴法人の各現況分析単位について、分析を希望する学系部会を別添の「学部・研究科等分類表」にて令和7年4月25日（金）までに御回答くださいますようお願い申し上げます。

なお、今後、各国立大学法人と協議のうえ、各学系部会が担当する学部・研究科等を決定しますが、必ずしも意向どおりになるとは限らないことを申し添えます。

【提出先・問い合わせ先】

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構
評価事業部評価企画課国立大学評価室
教育研究評価第1係
TEL 042-307-7907/7994/7995
FAX 042-307-1622
E-mail houjin2@niad.ac.jp

「学部・研究科等分類表」の記入方法について

記入方法

- ◆ 「XX（法人番号）_〇〇大学（法人名）.xlsx」（学部・研究科等分類表）には、現況分析単位となっている学部・研究科等の名称を表示しています。
- ◆ 「教育面」と「研究面」は別シートに分かれていますので、両シートにおいて希望する学系部会を選択してください。
- ◆ 「教育面」について、現況分析単位ごとに第3期中期目標期間教育研究評価の際の学系部会を表示しています。第3期中期目標期間教育研究評価の際と異なる学系部会を選択する場合には、その選択理由を「理由」欄に記入してください。

また、第4期中期目標期間中に改組を行った新しい組織などの現況分析単位（「第3期の学系部会」欄が「(新規)」になっているもの）についても、その選択理由を「理由」欄に記入してください。

なお、「研究面」については、第3期中期目標期間教育研究評価の際の学系部会は記載しておりませんので、希望する学系部会を記載してください。必要に応じて、希望する理由についても記載してください。（任意）

提出方法

- ◆ 電子メールにて、件名を「法人番号：〇〇大学 現況分析単位分類」として、【houjin2@niad.ac.jp】まで御提出ください。

（参考）学系部会について

人文科学系、社会科学系、理学系、工学系、農学系、保健系、教育系、
総合文系※¹、総合理系※²、総合融合系※³、大学共同利用機関

※1 人文科学系及び社会科学系等を中心とする学部・研究科等の場合
芸術系の分野を扱う学部・研究科等の場合

※2 理学系、工学系、農学系及び保健系等を中心とする学部・研究科等の場合

※3 多くの学問分野を融合させた、学際的領域あるいは新領域を扱う学部・
研究科等の場合